

# スカウトたい焼き隊 レポート

ボーイスカウト有志による現地からの活動報告  
石巻専修大学ボランティアセンターから

No. 05

2011/4/14

被災地へのメッセージ 被災地からのメッセージ お互いの想い



昨日の大風もやみ、陽も照りあたたかい日になった今日、石巻市鹿妻地区にてサービスを行った。この周辺は湊地区などに比べて被害が少ないが、被害の大きかった地域から避難されてきた方などがいらっしやった。避難所となった近くの小学校では、子供たちの遊ぶ姿もたくさん見られる。隣で自衛隊の給水が行われていたこともあり、たい焼きの行列はあつという間。タオルも喜んで持って行かれ、午後をまたぐくらいに品切れとなった。

たい焼きを配る際に、被災地からのメッセージを屋台テントに書いてもらっている。ここには、たい焼き隊が回った各地の心からのお礼の言葉が並ぶ。スカウトたちが書いた手紙や、ネックチーフ・たい焼きをお渡しし、それに応える現地からの言葉。ぜひこれを多くのスカウトたちに見てほしいと思う。このテントは、鈴木氏のものであるので、横浜地区をはじめ、近隣のスカウトたちは直接見ることができず。遠方のスカウトたちのために、写真撮影して後日見られるようにもするので、ぜひ楽しみにしてほしい。



地元“本職”のお母さんにお手本を見せていただいたたい焼き隊も、残すサービスは明日のみとなった。ほかのスカウト奉仕隊も、入れ替わり立ち代わり。今日は4名がベースをあとにし、新しい仲間が2名増えた。左下の写真の2名（ほか2名）は、明日、離島での活動をして、そのまま帰路につく。この離島には未だ自衛隊しか入っていないようで、民間人初の震災後の上陸となるのだろうか。ベースに残された人数は減り、夜は寒くなりそう。



この記事は、一部修正される可能性があります。予めご了承ください。